





# 新年のごあいさつ



## 現場の声を国政に届ける「声なき代弁者」として



日本看護連盟会長  
高原 静子

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。  
 「丙午（ひのえうま）」の年明けです。丙午は情熱や変化を象徴する年です。  
 太陽のような明るさと決断力、健康、豊作、発展等を象徴する年とされています。本年がそうであるように期待しましょう。この「丙午」の年が示す通り、看護の力をさらに社会へ広げ、飛躍的な発展を遂げる好機ととらえるべきでしょう。  
 日本看護連盟は、現場の声を国政に届ける「声なき代弁者」として、「働き続けられる環境の整備と処遇改善」「専門性の可視化と活躍の場の拡大」「地域包括ケアシステムの強化」等の実現に向けてともに邁進してまいります。  
 本年が会員の皆様にとって飛躍の年となりますよう、そして、健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。  
 今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 看護連盟の存在意義を考える！



長野県看護連盟会長  
土屋 恭子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
 昨年も自然災害や人為的災害が多発し、その後も予断を許さない状況が続いています。被災された皆さんには心からお見舞い申し上げます。  
 さて、2025年の参議院議員選挙において、石田まさひろ議員が三期目の当選を果たし、国政での活動が継続されています。  
 昨年末の臨時国会では、現在の物価高騰に追いつかず赤字を抱える医療機関への、補正予算が組まれました。2026年度診療報酬改正は「3.09%増」になり、なんと30年ぶりの3.0%越えが決まりました。  
 ここで、改めて「看護連盟の存在価値」を考えてみました。看護連盟は看護協会が提案した看護政策とともに政府に訴え、看護職のみならず国民の「幸せ」の実現に向けた活動を行っています。これこそが「看護連盟の存在意義」ではないでしょうか。  
 2026年だけでなくずっと先まで、長野県の看護職と県民が「幸せ」であるように共に活動していきましょう。  
 最後になりましたが皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念申し上げます。

## ビジョンの実現にむけてともに前進



長野県看護協会会長  
松本 清美

新年を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。  
 日頃より看護職能の発展と地域医療の充実にご尽力いただいている会員の皆さまに、心より敬意を表します。  
 令和8年は「長野県看護協会将来ビジョン2.0」に基づく新たな5年ごとの重点施策がスタートする節目の年です。急速に変化する医療・社会環境の中にあっても、看護の力が持続的に発揮されるよう、人材育成、地域連携、働き続けられる環境づくりを着実に進めてまいります。とりわけ会員一人ひとりのウェルビーイングを大切に、心身ともに健康で、誇りとやりがいをもって看護に向き合えるよう、協会として力を注いでまいります。  
 本年もともに歩み、看護政策を推進し、未来につながる看護を創ってまいります。

## 「自宅で暮らし続けられる仕組み」の整備、受け皿づくりの充実



塩尻市議会議員  
樋口 千代子  
(看護職)

今年はどんな一年になるのかなど、思いを巡らせています。「丙」と「午」が重なる「丙午」は60年に一度しか巡ってこない、特別な節目の年です。  
 今年は、市議会議員2期目の最終年になります。私は、高齢者・障害者福祉の推進をライフワークと位置付け活動をしてきました。7年間の議員活動で十分なことが出来たか「振り返り」と「前進」の1年間と思い、一歩ずつ進んでいきます。  
 訪問看護や訪問介護、また、24時間対応の在宅医療、介護サービスの確保が追いつかなければ、地域で安心して暮らすことはできません。政策を実現することの大変さと重要性を強く感じています。「自宅で暮らし続けられる仕組み」の整備、受け皿づくりの充実に向け、現場の声を国会に!! 長野県看護連盟のますますのご活躍を期待しています。



# 第51回衆議院議員選挙に当選!! 看護職国会議員の4人体制復活

新年あけましておめでとうございます。旧年中の多大なる支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいたお陰です。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



衆議院議員

**あべ 俊子**

比例代表中国ブロック

8回目の当選

元文部科学大臣



衆議院議員

**たかがい 恵美子**

島根1区

2回目の当選

元厚生労働副大臣



参議院議員

**石田まさひろ**

長野県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策委員会は小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。

2026年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応できるよう、診療報酬本体は2000年代以降、最も高い改定率となる大幅プラス改定になりますが、これに加えて、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中でき、皆様の思いに報いる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、引き続き尽力してまいります。



参議院議員

内閣府大臣政務官

**友納りお**

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官（原子力防災）という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。

昨年は、内閣府大臣政務官として、こども家庭庁（母子保健含む）、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AIなど幅広い分野を担当し、視野と人脈を大きく広げることができました。

看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DXを用いた業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラスメントなど、現場の声を大切にしながら引き続き取り組みを進めます。

「看護の現場の声を国政に！」初心を忘れず、目の前の課題に丁寧に一つ一つ向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

本年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



# 第51回衆議院議員選挙長野県全小選挙区で自民が当選!!

看護連盟は看護職の現場の声を国政に届け、長野県の医療・福祉の課題解決に向け連携していきます



長野県第5区  
当選：8回目  
衆議院議員

宮下 一郎

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

長野県看護連盟の皆様におかれましては、医療の最前線で県民の命と健康を守るため、ご尽力を頂いておりますことに深く敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、憲政史上初の女性内閣総理大臣となる高市早苗政権の誕生や、大阪・関西万博の開催、日経平均株価の最高値更新など、大きな転換期を迎える一年となりました。

私自身は、自民党の農業・林業政策の取りまとめ役である総合農林政策調査会長や、首都機能のバックアップ体制整備を図る統治機構改革協議体の会長、衆議院災害対策特別委員長など、様々な立場で精力的に活動を行ってまいりました。

看護分野においても、自民党看護問題対策議連副会長として、現場で働く皆様の賃上げを後押しする医療・介護等支援パッケージや、次期診療報酬改定による大幅な処遇改善を進めるなど、皆様とともに課題解決に取り組んでまいります。

結びに、長野県看護連盟の更なるご発展と、皆様のご健勝ご活躍を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

看護連盟の皆様、そしてご家族の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。コロナ禍を経て、物価高騰による全国的な医療機関の経営危機、医療従事者の不足が叫ばれる中で献身的に看護業務に精励される皆様に心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

日本看護連盟を含む関係団体の皆様からの要望を受け、地域医療を守り抜くため、令和8年度診療報酬において本体部分の3.09%の増額の改定方針を決定いたしました。このことにより主要な課題である看護の仕事に従事される方々の処遇改善、DX活用による業務効率の改善が進むことを期待しております。

私も自由民主党政調会長代理、社会保障制度調査会長代理（兼）医療委員長、雇用問題調査会長、そして元厚生労働大臣の立場から引き続き、皆様からのご意見をしっかりと受け止めながら、諸課題の解決に力を尽くして参ります。

末筆ではございますが、皆さまの健康な一年を祈念いたします。

新たな年を迎え、お健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

長野県看護連盟の皆様には、日頃より地域医療の最前線で県民の命と暮らしを支えていただいていることに、心より敬意と感謝を申し上げます。

昨年、皆様に地域医療の持続性についてお話を伺った際、現場の人員不足が慢性化する中で、看護職の高い専門性と責任に見合う処遇が十分に確保されず、より条件の良い医療機関や他職種へ人材が流れてしまうという、医療体制全体にとって深刻な課題をお聞きしました。県内各地で病床の休止や再編を余儀なくされている実態からも、現場の負担が限界に近づいていることを強く感じています。

看護師の皆様が安心して働き続けられる環境を整えることは、地域医療を守る基盤そのものです。私も、地域医療の持続性を見据え、診療報酬や各種補助制度に関わる制度の在り方を含め、現場の実情が適切に反映される仕組みづくりに力を尽くしてまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



長野県第4区  
当選：9回目  
衆議院議員

後藤 茂之



長野県第3区  
当選：6回目  
衆議院議員

井出 庸生



長野県第1区  
当選：2回目  
衆議院議員

若林 健太



長野県第2区  
初当選  
衆議院議員

藤田 ひかる

## 看護管理者・看護教育者研修

日 時 2025年11月15日(土)  
 テーマ 心理的安全性のある職場づくり  
 講師 NPO法人看護職キャリアサポート顧問  
 フリージア・ナースの会会長 大島 敏子  
 場 所 長野県看護協会会館 3階研修室  
 参加者 74名



大島敏子先生

心理的安全性の高い職場では、職員が委縮することなく発言でき、失敗を恐れず新しいアイデアを生み出せるため、生産性が上がると言われています。先生の力強い講義に加え、グループワークも参加者の刺激になったようです。

心理的安全性の高い職場作りのために、これを機にまず管理者から率先して実践（例えば、行動した人がhappyに感じる言葉かけ、行動の意義を実感できる言葉かけ等々）してもらえたら嬉しいです。そして、ポキャブラリーも身に付け、豊かに過ごしていくことが大切だと感じられた講義でした。



### 参加者アンケートより

- 先生のお話はテンポ良く楽しく、あっという間で、次回また機会があれば是非聴講させていただきます。
- プラス思考に言葉を変換する、ここがまだまだ課題です。
- 心理的安全性というテーマでしたが、そのために自分たち自身なにをすべきなのか、どう対応することなのかよくわかりました。
- 今、管理者が困っていること、解決すべき課題に対して、具体的な解決策を提示していただき、取り組もうと思わせてくれました。

## 会員研修

日 時 2025年12月20日(土)  
 13:30～15:30  
 テーマ 看護職代表議員の国政報告  
 講師 参議院議員 石田まさひろ  
 場 所 長野県看護協会会館  
 参加者 118名

参議院議員  
石田まさひろ

石田議員より国政について、補正予算を組むに至るまでの働きかけや来年度の診療報酬改定について、2040年問題と看護の向き合い方についてなど様々なお話がありました。病院経営のひっ迫に対する補正予算についての内容や、診療報酬改定内容では記録内容などにも触れ、どのような話し合いがなされているか分かりやすい講演をしてくださいました。現場の声をしっかり国政へつなげて頂けていることがわかり、看護職代表議員を国政へ出していくことの必要性を強く感じることができました。また、働き手の減少と向き合いながら看護を充実させていくためには、どのような視点をもつことが必要かと考えることができた研修ともなりました。



### 参加者アンケートより

- 政策実現のために、国で活動されていることが具体的に聞けました。
- 診療報酬や補正予算など、国会でどのように決められていくか、その過程がわかった。その中で、今回の改定に至った経緯も聞き、看護の代表の国会議員の大切さを改めて感じ、感謝です。
- 人が増えないなら、どうしたら良いのか、働き方を考える参考になるヒントがたくさんありました。

# 関東甲信越ブロック政策セミナー

日時 2025年11月20日(木)～21日(金)  
 場所 ホテルマイステイズ宇都宮  
 担当県 栃木県看護連盟  
 参加者 220名  
 関東甲信越10都県より集合73名・オンライン147名  
 (長野県より28名：集合5名・オンライン23名参加)



今回の政策セミナーは「人口減少時代に求められる看護政策」と題した、石田まさひろ参議院議員の講演。「2040年に向けた看護政策の方向性～看護の将来ビジョン2040と日本看護協会の重点政策・重点事業～」として日本看護協会からの報告。日本看護連盟からは「会員確保戦略、組織の存在価値（パーパス）の再構築」が提案された。

人口減少が加速する中、専門職である看護職の役割をどのように継続し、どう守っていくのかを学ぶ機会となった。

# 青年部主催 睡眠セミナー（最強の睡眠術！）



日時 2026年1月10日(土)  
 11:00～13:00  
 場所 長野県看護協会会館3階  
 講師 上級睡眠健康指導士  
 伊東和博  
 参加者 33名



上級睡眠健康指導士  
伊東和博

皆さん、眠れていますか？

看護職は仕事上不規則な生活を強いられ、睡眠に関する悩みを多くの看護師が抱えています。今回、睡眠の専門家より、夜勤、交代勤務の効果的な仮眠の取り方など、私達看護師にぴったりの内容で、正しい睡眠について理解し、日常生活に活かせるよう講義していただきました。

日々の睡眠負債は返済しないと破産してしまう事、体内時計がくるわないような生活習慣を送る事。看護管理者の立場で参加された方から、スタッフの眠りについての相談に答えることができると好評でした。

看護職にお馴染みの東洋羽毛さんのブースもあり、自分の寝姿勢を評価できる体験型の楽しい研修でした。

# 県別会議

日時 2026年1月17日(土)  
 10:00～12:00  
 場所 長野県看護協会会館  
 参加者 50名  
 日本看護連盟役員1名  
 長野県看護連盟本部役員14名・支部役員他35名



日本看護連盟とオンラインで結び、第27回参議院議員選挙における長野県の活動全般を振り返り、「次期参議院議員選挙に向けた課題の抽出と対策を明確にする」ことを目的に開催した。

出席者からは、「応援する会」の会員獲得や選挙行動への声掛けなど、活動が難しかったと感じた事例や改善策等の意見が出された。

# 2025年度 施設訪問報告

今年度は、参議院議員選挙・衆議院議員選挙も行われたことから、看護職国会議員（阿部議員・石田議員・友納議員）の来県もあり、さらに、看護問題懇話会では長野県議会議員との同行訪問も実施し、全98施設において「現場の声」を直接聴く機会が得られた。

	行政機関	病院・診療所	老人保健施設	訪問看護 S T	教育機関	訪問総数
北信地域	5	22		2	6	35
東信地域		15	1	2		18
中信地域	1	14	2	1	1	19
南信地域	2	16	1	3	4	26



## 看護問題懇話会

長野県看護連盟では、2014年から看護問題を政治的解決につなげる目的で、自民党県議会議員と年1回開催しており、従来は県議と連盟本部・支部役員・看護協会役員等60名ほどが会議室に一堂に会し、会議形式で実施していた。

COVID-19を経て病院経営や人材不足等の問題が急速に悪化してきたことから、現場の現状と課題を県議会議員に直接聞いて頂くため、2024年度より訪問先の施設所在地の地元県議が11施設に分かれて連盟役員と同行する施設訪問を実施した。

本年度は、看護職に加えて病院長や事務長などの出席も得られ、医療の現場や地域の現状と課題が話され、県議会議員と課題の共有化を図ることができました。看護連盟はこの機会に頂いた声を無駄にしないよう活動につなげていきます。

実施期間 2026年1月26日～2月6日の間7日間

訪問施設 11施設  
 北信：長野赤十字病院・長野看護専門学校  
 東信：川西赤十字病院・JA鹿教湯三才山リハビリテーション鹿教湯病院  
 中信：一之瀬脳神経外科・助産所おりん  
 南信：諏訪中央病院・諏訪赤十字看護専門学校・伊那神経科病院  
 特別養護老人ホーム遠山荘・飯田市社会福祉協議会地域包括センター

訪問者 長野県議会議員（自民党）14名

西沢正隆・堀内孝人・宮本衡司・丸山栄一・山岸喜昭・大井岳夫・山田英喜・青木 崇  
 寺沢功希・垣内将邦・早川大地・小池 清・宮下克彦・丸茂岳人

看護連盟関係 土屋会長他本部役員12名・支部役員等12名

看護協会関係 松本会長他協会役員 4名

長野看護専門学校



長野赤十字病院



一之瀬脳神経外科



助産所おりん



諏訪中央病院



諏訪赤十字看護専門学校



### 訪問先の声

- ・当院に議員の方が来院することはありますが、看護現場の実情をお伝えできる機会は多くありません。地域の状況を共有でき、大変貴重な時間となりました。
- ・県議会議員、看護協会・看護連盟役員に現状を聞いてもらうことで、「パイプ」が繋がった感じが大変嬉しかったです。
- ・院長も交え、「ざっくばらん」に忌憚のない声を聞いてもらい大変感謝申し上げます。

特別養護老人ホーム遠山荘



2025年度 長野県看護連盟会員数 3,992名 (2024年度 4,225名) 対協会会員比率 27.9%

支部名	会員数	支部名	会員数	支部名	会員数
飯山	74	松塩	132	南長野医療センター	531
中野	269	木曾	48	長野松代総合病院	278
長野	115	諏訪	119	安曇野赤十字病院	88
長野南	120	伊那	437	信州大学医学部附属病院	347
上田	129	飯田	183	諏訪赤十字病院	412
佐久	194	長野市民病院	199	下伊那赤十字病院	77
安曇	96	長野赤十字病院	144		

入会案内



2026年度の継続・新規入会手続きを行っています

会員の皆様が「看護連盟の力」です！

あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護職代表を国政の場に送り、看護職の処遇改善・環境改善などの問題解決を推進しています。

\*賛助会員・学生会員募集中

当連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、一般市民の方、介護職の方など、どなたでも入会いただけます。

賛助会員 会費 年額1口1,000円

学生会員 会費 無料

会費	日本看護連盟会費	5,000円
	長野県看護連盟会費	3,000円
	計	8,000円

入会のお申し込みお問い合わせは  
長野県看護連盟まで

〒390-0802 松本市旭2-11-34

Tel 0263-35-3556 Fax 0263-35-5364

美しさへのお手伝い



松本市中野ハヤマビル1F  
☎(0263) 32-3100



松本市深志2-1-17 ビレネビル1F  
☎(0263) 33-6668

ADVANCE

HAYAMA

長野県厚志山形村7977アイシティー21 2F  
☎(0263) 98-5519



ハヤマグループ 松本市中央3-11-21

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。



TUK 東洋羽毛  
長野営業所

☎0120-144-180

引取り詳細▶



入院生活を笑顔に エランの「CSセット」

洗濯付き

入院生活に必要な物を  
日額定額制でレンタル

手ぶらでも安心  
CSセット



\*入院費用保証  
+ サービスが  
付帯!

入院生活に必要な衣類・タオル・紙おむつや日常生活用品(歯ブラシ・ティッシュ・口腔ケア商品など)を日額定額制でレンタルいただけるサービスです。ご利用者さまやご家族さまの準備や洗濯・補充などの手間を少なくし、同時に病院職員の皆さまの洗濯業務や私物管理などの負担も軽減します。

※入院費の支払い遅延に対して立替払いをするサービス。未払い回避・督促回収業務の削減が可能。詳しくは下記までどうぞ

株式会社エラン ☎0263-29-2680  
本社 長野県松本市出川町15-12 request@kkelan.com

ELAN  
全国20拠点 1,383施設で導入

あらゆる印刷に……

双葉印刷

松本市城東2-2-6 Tel (0263) 32-2263

〒390-0807 Fax (0263) 36-7128

E-mail futaba-p@theia.ocn.ne.jp